

しまね和牛生産振興事業 繁殖素牛価格向上対策

【令和7年度予算 9,486千円】

1 背景と目的

家畜市場に上場する雌子牛について、購買する動機付けとなるよう繁殖素牛としての評価を高める付加価値情報を開示することにより、子牛価格の向上を図る。

2 事業概要

(1) ゲノミック評価情報開示支援

①内容

市場に上場する雌子牛について、ゲノミック評価を実施し、市場で開示する場合にその検査費用を支援する。

②事業実施主体

JA等

③助成対象

県内の市場に出荷する、県内産の黒毛和種の雌子牛又はその母牛

④補助率

1頭あたり10千円(定額)

⑤補助要件

民間検査機関で、枝肉形質、脂肪酸組成形質、発育関連形質の全ての評価を実施する場合に限る

⑥予算額 7,000千円

(2) 牛伝染性リンパ腫検査(BL検査)情報開示支援

①内容

市場に上場する雌子牛について、牛伝染性リンパ腫検査を実施し、市場で開示する場合にその検査費用を支援する。

②事業実施主体

JA、JA全農くみあい飼料(株)、農業共済組合、産業動物診療所開設者等

③助成対象

県内の市場に出荷する、県内産の黒毛和種の雌子牛

④補助率

1頭あたり3,500円(定額)

⑤補助要件

民間診療機関で採血し、民間検査機関で検査を実施する場合に限る

⑥予算額 2,486千円(700頭分)

3 参考

【ゲノミック評価項目】

- 1) 枝肉形質：枝肉重量、ロース芯面積、バラ厚、皮下脂肪厚、歩留基準値、BMSNo.
- 2) 脂肪酸組成形質：一価不飽和脂肪酸(MUFA)割合、オレイン酸割合
- 3) 発育関連形質：生時体重、日齢枝肉重量、在胎期間